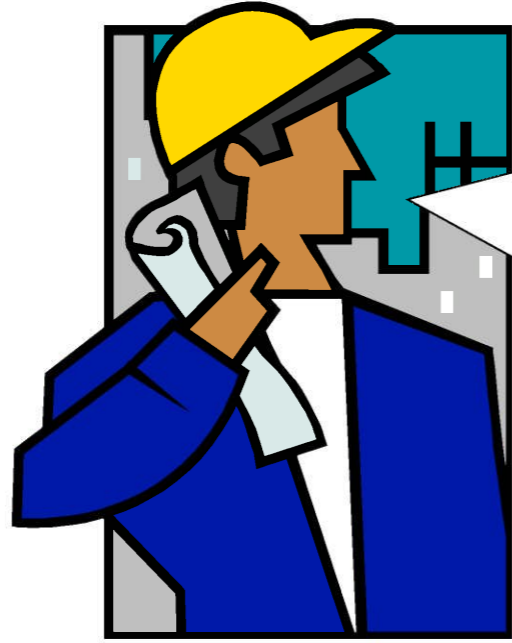


工 建 た よ り 17 年 春 号



本年第1号の物件ご紹介は下大久保町の築50年の在来工法日本家屋です。工事内容は日本瓦と屋根下地の葺き替え、外壁の張替と屋外化粧材の洗浄でした。天気にも恵まれ、屋根を撤去中の3週間程の間、天気続きで助かりました。その工事の様子を2ページあたりご紹介します。改めて日本家屋の素晴らしい知恵と技術に感心させられました。どうぞ皆さんも1枚1枚の写真をじっくりご覧ください。

下大久保町
改築現場

50年の歴史を感じます
よね～個人的にはすごく好きですけど、お住まいになっている方にはとても負担になっていました。

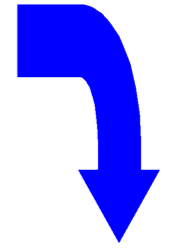
完成時の写真です。
全体を1枚の写真に収められないのが残念です。左上写真の改築前と比べてください。
なんとなく家がたくましく見えませんか？



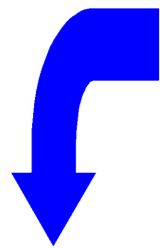
あいさつ:今年も不定期ですが、頑張って皆様に私たちの家造りを発信していきます。どうぞ、宜しくお願いします。水谷工建スタッフ一同



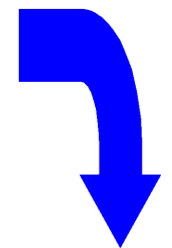
クレーンが進入できないので
全て手作業でした



築50年以上です！
しっかりしています！



すごいでしょ！
なかなかの匠技でしょ！



土葺き日本瓦から
桧葺き日本瓦(いぶし)に
葺き替えました
野地板・広小舞・小舞桧・
垂木・破風は桧、化粧板は
杉、小屋組は松と
全て日本材を使用しました



すごく抜粋して一部しか紹介できないのが残念です。屋根葺き替えをご検討の方、どうぞ声をかけてください！